

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

ロータリーは機会の扉を開く

2020～21 年度年度

国際ロータリー会長 Holger Knaack



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第 15 例会 2020.11.16 (#2289) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 濱田君 会費係 細谷君
受付係 保科君 加賀君
司会者 木寅君 ソングリーダー 井関君

卓話「税務行政と COVID-19」

麹町税務署々長 道免 良春氏
紹介者 地引会員

前回の報告

第 14 例会 2020.11.9 (#2288) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 藤田君 会費係 浅野君
受付係 荒川君
司会者 木寅君 ソングリーダー 濱田君

卓話「しんぐるまざーず・ふおーらむにおける

コロナ禍のひとり親支援」

NPO 法人しんぐるまざーず・ふおーらむ事務局長
食料支援・新入学お祝い金事業担当 村山 純子氏

会長報告

- 1) 本日は、しんぐるまざーずふおーらむから、ひとり親家庭支援事業について伺います。当クラブとしての社会奉仕活動として、食料支援を行います。窓口となっていただく団体の方です。
- 2) 次年度ガバナー より、地区委員の立候補の募集がございました。新保次年度地区幹事より御説明です。若林ガバナー年度に向けて、準備をしております。地区委員に我こそはと思う方はどんどん応募してください。
- 3) 米山奨学生の鄭君が出席です。
- 4) 今期の地区大会は 4 月 7、8 日に開催されますが、登録人数を制限しての開催となります。ご了承下さい。
- 5) 本日配布いたしましたロータリーの友 11 月号に、国際奉仕委員会の投稿でヌサドウア RC への口唇口蓋裂手術支援事業について掲載されております。ご高覧下さい。

幹事報告

- 1) 11/19IにはRLパートⅢが御座います。受講希望の方は登録料を添えて本日は中にお申出ください。
- 2) 例会終了後に理事会がございませう。該当のかたはお残り下さい。
- 3) 今期のクリスマス会は、12月21日18:00～ 当ホテルにて開催の予定です。

例会記録

会員総数 40名 出席会員数 28名
ゲスト 2名 その他 0名
ビジター 0名 事務局 2名
海外ビジター 1名 出席率 72.58%

10月19日 Make-up 後の

出席率 82.27%



ニコニコボックス

荒川会員:ひとり親世帯へのご支援宜しく
お願いします。本日はしんぐるまざー
ずふ・おーらむ・村山様卓話を宜しく
お願いします。

齊藤会員:本日は理事会です。

浅野会員:夫人誕生日(11/21)

乳井会員:結婚記念日(11/9) ローラー歴
より長いです。

須藤会員:結婚記念日(11/14)

次回予告

第16回例会 2020.11.30 (#2290)

会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係 吉田君
受付係 新保君 荒川君
会費係 加賀君
司会者 木寅君
ソングリーダー 井関君

卓話「私のコロナ罹患記」

元NHKアナウンサー 住吉 美紀氏
紹介者 秋山君



児童養護施設 18歳の巣立ち～「すべてに意味があり、みんな大事な存在」

NPO 法人プラネットカナル理事長 鈴木 邦明氏(10/26 卓話)



昔は孤児院と呼ばれていた児童養護施設は全国に600強あり東京には55ある。今は、親がいない子は6%だけ。全体の6割が虐待などで親元にいられない子。18歳になると施設を出ていかなければならない。ひとり暮らしを始めるのは精神的にも経済的にも大変。皆、普通の18歳、不安も夢もある。違うのはいざというとき頼れる家庭がないこと。

私たちにできることは限られているが、ひとり暮らしに必要な家電や家具をプレゼントする活動をはじめた。家電や家具を買わなくすめば大きな助けになり、長期間、生活の支えになる。

一方、大学卒業、実家に戻る、結婚、単身赴任終了、増改築等のとき、誰かが亡くなったとき、テレビやパソコンを最新にするときなど、十分使える家電・家具がいらなくなり寄贈したいと思っても、結果的にお金をかけて処分されている。欲しがっている人がいるのにモッタイナイ話。

この間をつないで、寄贈品を地域で集め保管し年1回まとめて配送すれば、運び届けることが現実になり、みんなハッピー！プラネットカナルのカナルはモノを運び届ける運河という意味。

私たちは現在17施設を支援しており、お蔭様で、今年13施設45名の卒園生の希望者全員に主要な家電を贈ることができ、それ以外にも約600アイテムを贈呈。贈呈式は、不安ななか、嬉しそうな卒園生たちの微笑みで溢れている。応援している人たちが沢山いるということが力になっていると確信している。

この活動を応援いただくには、たとえば●不要な家電・家具の寄贈(紹介)。手間も費用もかからない。小型冷蔵庫、洗濯機、テレビ、電子レンジ、炊飯器、掃除機、DVD、衣類用チェスト、コタツ、座卓や調理器具など。ギフトカタログも大歓迎●寄贈品引取保管で使用する小型トラックを半日単位で提供●一時保管場所提供(紹介)。空いている部屋や空き家の隅を翌年3月まで●ボランティア参加。初めてでも貢献できる。2月の贈呈式参加だけでも●会員になるだけでも。是非、ロータリークラブとしての児童養護施設応援活動のひとつに！！贈呈主に！！寄贈呼びかけをしていただければ、保管、一括配送、贈呈までプラネットカナルが全面的にバックアップ。

私たちは、ひとつのNPOで閉じず、地域の団体(ロータリークラブ)・企業(横河電機・大塚商会・セールスフォースドットコム・シグママックス・首都圏物流等)・大学生・アメリカンスクールなどと一体となって活動している。子供たちが微笑みに変わる瞬間のために。

「すべてに意味があり、みんな大事な存在」山本まさ子

私は生後4か月から2歳までを乳児院、2歳から18歳までを児童養護施設、18歳から19歳までを自立援助ホームで育ちました。育児放棄で、あと何時間が遅くなっていたら死んでいたという段階で保護されたそうです。

私の児童養護施設の生活は「幸せ」という言葉に尽きません。傍にいてくれた人達の笑顔、夜寝る前の絵本の時間、みんなで騒がしく囲む食卓。職員の肩が方たちは、いつでも真剣に考え向き合ってくれました。血の繋がりはなくても本当の家族だと感じられました。

それが、卒園を機に一変します。保育専門学校受験をして合格したのですが、学費出してくれるはずの父がNOと言ってきたので、合格はキャンセルして自立援助ホームに住むことに。朝から夜まで必死に働き続ける日々、バイトの行きと帰りは毎日泣きながら、1年間で100万円を貯めて夜間の保育専門学校に入学。しかし、同世代の子達がやりたい事をしていても我慢して頑張ってきたのに、入学金を払っただけでそのお金が一瞬で消えてなくなってしまい、とてもショックでした。普通の親御さんと生活は私にはどんなに望んでも手に入らなかった事です。そして、押し寄せる孤独感。施設での自分が全てだったのに「自分には帰る場所がどこにもない」

自分の過去に会いに自分の子どもの頃を知っている人に会いにいき、そこで、私の今までの人生には沢山の愛があったと気づき、「すべてに意味があり、みんな大事な存在」ということに気づいたので。

また、専門学校の先輩あちゃさんという方が後撮り撮影という形で振袖を着せてくださったことが、児童養護施設出身の子達に振袖写真撮影で「生まれてきてくれてありがとう」を伝えるACHAプロジェクトにつながりました。現在プロジェクトの活動は4年目、これまでに約100名の撮影を行いました。

最後になりますが、プラネットカナルさんの活動により多くの児童養護施設出身者の若者たちの生活が潤い助けられています。児童養護施設出身者にとって支援があることは当たり前ではなく、奇跡のようなことです。皆さんどうか引き続き応援団でいてください。よろしく願い致します。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ204号
		TEL:03-3263-9220
会長	須藤 仁	FAX:03-3263-9122
幹事	齊藤栄太郎	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	飯嶋 一晃	URL: www.koujimachi-rc.jp